
自分の成長と プロジェクトの成果を 両立させるインターンライフ

会津大学3年 清野 浩徳

自己紹介

所属大学：福島県立会津大学

→ ITに力を入れている大学！

会津大学に入ろうと思ったきっかけ

コンピュータが好きで、将来IT関係の仕事に就きたいと思ったので会津大学を選んだ。

自分がインターンを始めたきっかけ

会津大学の学内ニュースで「企画、運営」の募集をやっていた。自分で考えた企画で会社に貢献するという仕事はとても魅力的に感じたのでやってみたいと思った。

インターン受入先企業の紹介

The Designium*
www.designium.com

・デザインウムについて

ウェブ構築や、コンテンツ配信、コミュニティ運営などを行う
会津大学発のベンチャー企業。

また、社長と社員全員が会津大学の
先輩であり、その下で多くのイン
ターン生が活躍している！！



担当しているプロジェクト「wevy」

スタイリッシュな待ち受け
Flashムービー、着Flashムー
ビー、着メロなどをダウンロー
ドできるケータイサイト。

月間100万アクセス、15万ダ
ウンロードされている！！

また、現在SNSを導入し、更
なる活性化が期待できる。



インターンで目指す目標

・ 個人の目標

- ・ 自分で考え、行動できるようにする
- ・ 自分の企画で会社に貢献し、自信をつけたい

・ プロジェクトの目標と自分の担当業務

①今のアクセス数、
ダウンロード数の伸びを維持する

日々行う運用業務

②企画によって待ち受けの
ダウンロード数を増やす

自分が進める新規企画

これまでのインターンの経緯

3月

- ① 日々やる業務を先輩や社員に教えてもらう。
- ② 提案として新規企画のアイデア100個を頑張って出した。

しかし...

4月

先輩が卒業し、1ヶ月たったので1人で業務をやり始める。
しかし、業務が思うように進まず、日々の業務のみで1日が終わる日が多くなった。

面談 →

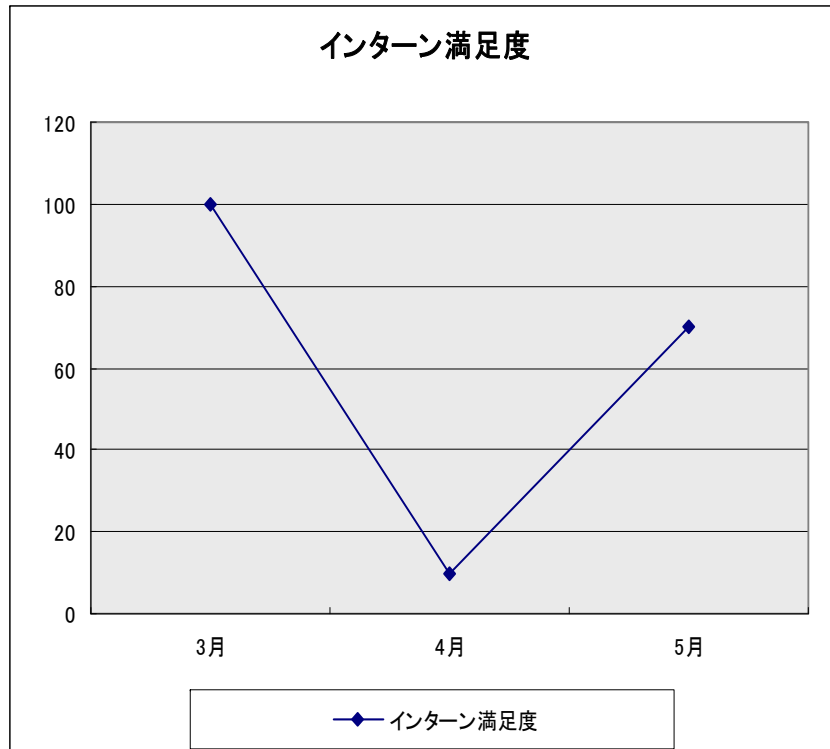
このままではいけない！

5月

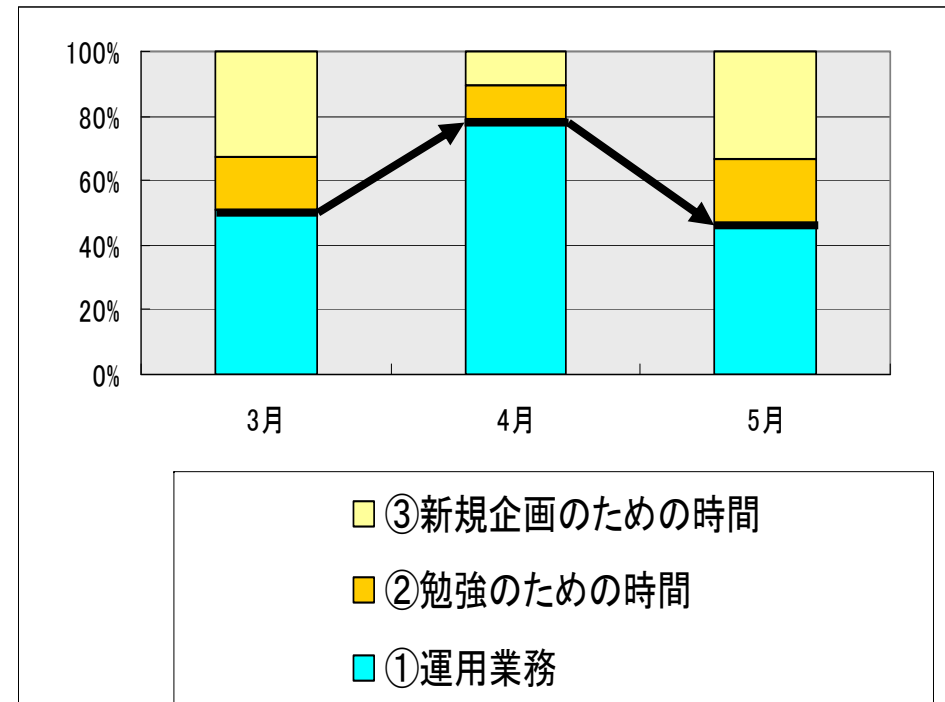
日々の業務時間が減らそうとし、企画をする時間が増やそうとしている。インターンの目標に近づきたい！！

満足度、業務時間のデータ

作業項目	3月	4月	5月
インターン満足度	100	10	70



作業項目	3月	4月	5月
①運用業務	25	30	14
②勉強のための時間	8	4	6
③新規企画のための時間	16	4	10
合計	49	38	30



解決策

- ・ 解決までの手順をプロセス化（特集を例にとる）

①スキル、知識の向上

....

CanCamなどの
ファッション雑誌を週に1冊読んだり、
「外トブ」を毎日読む。

②作業効率を上げ、
時間をつくる

....

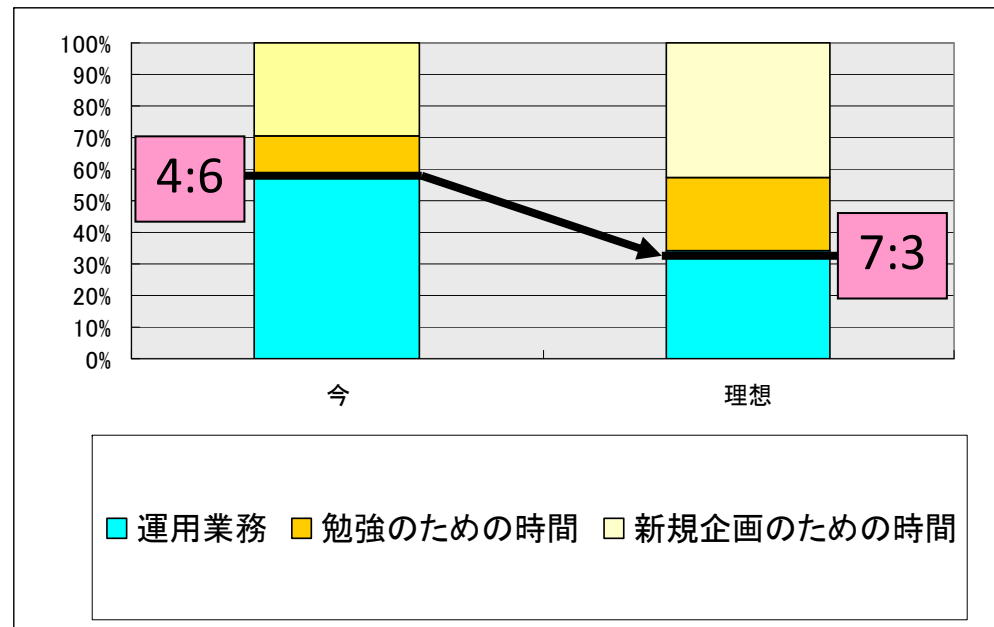
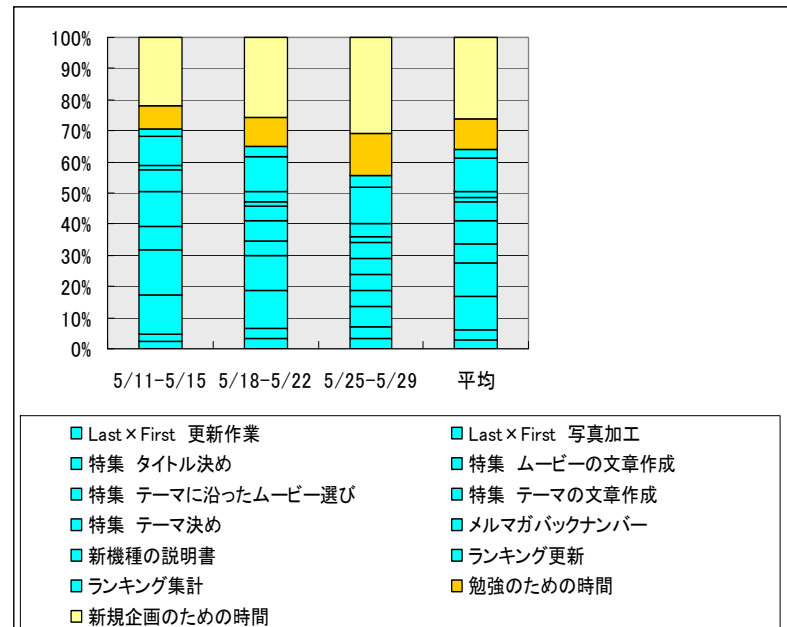
- ・ 特集のネタ出しは業務開始前にリストアップ。
- ・ 使用時間を細分化して把握する

③改善されたら、空いた時間で新規企画
とそれを実行するための勉強を進める！

時間の細分化データと理想値

作業項目	5/11-5/15	5/18-5/22	5/25-5/29	平均
新規企画のための時間	90	80	90	87
勉強のための時間	30	30	40	33
Last×First 更新作業	10	10	10	10
Last×First 写真加工	10	10	10	35
特集 タイトル決め	50	38	20	6
特集 ムービーの文章作成	60	35	30	5
特集 テーマに沿ったムービー選び	30	15	15	20
特集 テーマの文章作成	45	20	15	26
特集 テーマ決め	30	15	15	20
メルマガバックナンバー	5	5	5	36
新機種の説明書	0	10	12	36
ランキング更新	38	35	35	10
ランキング集計	10	10	10	10
合計	408	313	307	334

作業項目	今	理想
新規企画のための時間	90	150
勉強のための時間	40	80
運用業務	177	120
合計	307	350



結論として

個人的課題を解決することにより、どのような効果があるか？

自己解決能力
の向上

勉強時間確保に
よる企画力&スキル
向上

自分の企画が
進み、ダウンロード数
が上がる

仕事の時間管理
がしっかりできる。
他のインターン生にも
好影響

自分にメリット

会社にメリット

自分の成長と会社に貢献を両立し、より良いインターンライフを実現できる！